国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

共に北海道の未来を創る 第9期北海道総合開発計画

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和８年１０月２９日
網　走　開　発　建　設　部

層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ
に関するパネル展を開催

～「北海道立オホーツク流氷科学センター GIZA」で管内の魅力をＰＲします！～

網走開発建設部では、地域の皆さまと行政等が連携して、「美しい景観づくり」、「活力ある地域づくり」、「魅力ある観光空間づくり」を目指す「シーニックバイウェイ北海道」の取組を支援しています。

この度、管内の魅力と観光をＰＲするため、「層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ」及び「秀逸な道」に関するパネル展を下記のとおり開催いたします。

記

１　開催期間　　令和８年１１月５日（木）～１１月１９日（木）９：００～１７：００
（休館日を除く）
※ただし、初日は１４：００から、最終日は１２：００まで。

２　開催場所　　北海道立オホーツク流氷科学センター GIZA（紋別市元紋別１１番地）
※北海道立オホーツク流氷科学センターGIZA は、道の駅オホーツク紋別の中核施設です。

３　開催内容　　「層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ」及び「秀逸な道」のパネル展示

※シーニックバイウェイ北海道とは？

シーニックバイウェイ（Scenic Byway）とは、景観・シーン（Scene）の形容詞シーニック（Scenic）と、わき道・より道を意味するバイウェイ（Byway）を組み合わせた言葉。地域に暮らす人が主体となり、企業や行政と手をつなぎ、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを行う取り組みです。

平成１７年よりスタートし、現在１５の指定ルート、２つの候補ルートがあり、約５００団体が活動しています。

※層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイとは？

上川中部の北東部からオホーツク総合振興局管内の北西部に位置しています。

西の大雪山系の黒岳、道内有数の温泉街である「層雲峡温泉」、東の「網走国定公園サロマ湖」等やオホーツク海を核とした観光資源をはじめ、内陸部の花観光、山間部の滝・渓流やダム湖、北海道を代表する海の幸や新鮮な農作物、それらを活かした加工食品製造など、多彩な地域資源を持ち合わせたエリアです。

※シーニックバイウェイ「秀逸な道」とは？

シーニックバイウェイ「秀逸な道」は、シーニックバイウェイ北海道の各ルートの中でも特に魅力的な景観等を有する道路です。地元の活動団体から推薦されたルートの中から、シーニックバイウェイ北海道推進協議会が認定しています。

現在は、選定区間として１５区間、候補区間として４区間が認定されています。

この取り組みでは、地域の多様な主体の連携のもと、ハード・ソフトの景観形成・維持の取組等により、地域の観光資源としての価値を高めながら魅力を発信し、多くのドライブ観光客の誘客を目指しています。

詳細は、以下のシーニックバイウェイ北海道推進協議会ホームページを御覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/ud49g7000000n0ut.html

なお、「層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ」ルートは、現在候補ルートとなっております。

【問合せ先】　国土交通省　北海道開発局　網走開発建設部

〈本パネル展について〉

地域連携課　課長　森本　忠明　電話　0152-44-6840

課長補佐　今西　光　電話　0152-44-6849

〈シーニックバイウェイに関する事項について〉

特定道路事業対策官　米谷　学　電話　0152-44-6510

網走開発建設部ＨＰ　https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/

網走開発建設部公式 X（旧 Twitter）　https://x.com/mlit_hkd_ab